

は し が き

この年報は、平成30年における釧路北部消防事務組合（弟子屈町・標茶町・鶴居村）の消防実績と現勢、更に諸般の事項を集録し、今後の消防体制強化と火災予防上の参考に資するとともに、有効に活用するため編集したものです。

この年報を通じて地域住民の防火に対する指針、消防行政執務の参考となれば幸甚です。

諸統計中、特記するものを除き、平成30年1月1日から12月31日までの記録及び12月31日現在で集録したものです。

平成31年3月

釧路北部消防事務組合消防本部

目 次

鉏路北部消防事務組合の現況と沿革	1
1. 弟子屈町・標茶町・鶴居村の位置	1
2. 鉏路北部消防事務組合の概要	1
3. 地勢及び気候風土	1
(1) 地域の範囲及び面積	1
(2) 自然条件（気象、地形、土質、水利）	2
4. 交通・通信・運輸状況	2
鉏路北部消防事務組合組織機構図	3
鉏路北部消防事務組合管内図	5～6
消防のあゆみ	7～19

総 務 編

平成 29 年度決算額及び平成 30 年度当初予算額	23
平成 30 年度普通建設事業費調、平成 29 年度普通建設事業費調（決算）	24
人口・世帯数及び面積、消防本部・消防署人員配置状況	25
職員勤続状況、職員年令別状況、職員教育状況	26
消防団員人員配置状況、消防団員勤続年数別状況	27
消防団員階級別職業別状況	28
消防職・団員及び消防自動車単位当たり数	29

予 防 編

一般家庭査察件数、防火対象物査察指導件数	33
防火対象物数	34
建築許可等同意月別取扱件数	35
各種申請及び届出等の取扱件数	36
危険物製造所等別貯蔵・取扱数量、地区別危険物製造所等設置状況	37
火災予防のための広報活動及び応急手当の普及啓発活動	38

施 設 編

消防庁舎の現況	41
消防機械現有数	42～43
消防水利保有数、消防用ホース現有数	44
消防用機器及び資材保有状況	45

火 災 統 計

火災概況、火災件数	49
平成 30 年中火災発生状況	50
消防署別火災発生状況、過去 10 ヶ年月別火災発生件数	51
平成 30 年月別火災統計、過去 3 ヶ年火災原因別発生件数、時間別発生状況	52

救 急 統 計

救急概況、救急業務統計	55
消防署別救急業務取扱状況	56～59



川湯硫黄山(弟子屈町)



摩周湖(弟子屈町)



多和平展望台(標茶町)

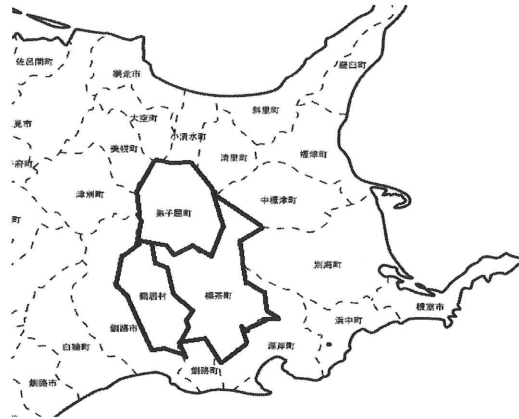


丹頂鶴(鶴居村)

釧路北部消防事務組合の現況と沿革

1 弟子屈町・標茶町・鶴居村の位置

釧路北部消防事務組合は、北海道釧路総合振興局所在地より北へ約 20～70 km の地点に位置している。



位置	東経	北緯
弟子屈町	144° 36′	43° 42′
標茶町	144° 29′	43° 19′
鶴居村	144° 19′	43° 13′

2 釧路北部消防事務組合の概要

当組合は広域消防行政推進の趣旨に則り、昭和 48 年 4 月 1 日をもって、川上郡弟子屈町、標茶町の 2 町を構成町とし、釧路総合振興局管内の北部に位置することから「釧路北部消防事務組合」と称し、一部事務組合として発足した。平成 17 年 10 月には、釧路西部消防組合の解散に伴い、その中の鶴居村が釧路北部消防事務組合に編入し、現在 2 町 1 村での組合構成となっている。

当組合の主産業は酪農と観光を主流とし、阿寒国立公園内の屈斜路湖を水源とする釧路川を中心に、その水系の両岸に広がる丘陵台地に広く点在する酪農家と、摩周火山系による摩周温泉、川湯温泉を中心とした観光が経済活動の主軸となっており、これらを取りかこむようにして広大な国有林を有し、かつては林業の町として栄えたこともあったが現在では森林資源休養の時代となり、将来に期待されている。消防が管轄する総面積は 2,445.52 km² と広大で、酪農家の一戸当たり保有面積はおよそ 70ha で約 430 戸の酪農家が点在する。これらの酪農家の経済活動となる集落と温泉観光地の高層建築物のホテル街、役場を中心とした商店街からなり、それぞれに消防署、支署、消防団、分団(部)の配置が必要なため、消防力の分散による消防財政への影響が極めて大きい。

3 地勢及び気候風土

(1) 地域の範囲及び面積

釧路北部消防の総面積は 2,445.52 km² (弟子屈町 774.33 km²、標茶町 1,099.39 km²、鶴居村 571.80 km²) で、東西 55 km、南北 92 km の千島系火山脈と平野に囲まれた地域であり、北東はオホーツク総合振興局管内、根室振興局管内に、南西は釧路市阿寒町

に接し、釧路、根室、オホーツク、十勝のちょうど内陸の中心地帯である。

更に、弟子屈町は阿寒国立公園の60%の面積を、標茶町・鶴居村合せて釧路湿原の75%の面積を占める位置にあり、自然景観に恵まれている。

(2) 自然条件

気 象

気候は一般的に冷涼で積算温度は極めて低く、降雪期の始まりは11月下旬で降雪量は50～80 cmと比較的少なく、土面の凍結度は著しい。又、平均の初霜は10月上旬、晩霜が5月下旬で年により変動はあるが霜害を被ることが多い。加えて濃霧の発生が多く日照時間が少ない地域である。

地 形

弟子屈町の大部分は千島火山系に属する高原地帯で、一般に峻嶺の余波を受け起伏が多く、活火山を有し507.09 km²の森林に囲まれている。

標茶町は山岳部が少なく、釧路川流域の平野と丘陵台地が大半を占めている。

鶴居村は阿寒カルデラ外輪山を貫流する雪裡、幌呂、久著呂の各川の流域に沿って広がる原野で構成されている。

組合内の起伏については最低が釧路湿原地帯の海拔3.6m、最高が阿寒山麓の原始林帯で海拔812mとなっている。

土 質

弟子屈町の中心部に至る屈斜路湖及び釧路川周辺に一部沖積層が分布し、小河川に沿って湿地、泥炭層が点在するほか大部分は摩周系火山灰土で地味乏しく、酸性土壌で地力の消耗が著しい。反面、標茶町と鶴居村の多くの丘陵間に熊牛、御卒別、久著呂、雪裡、幌呂、茶安別、阿歴内等の原野を有し、地質は第3紀層に属し、概ね肥沃である。

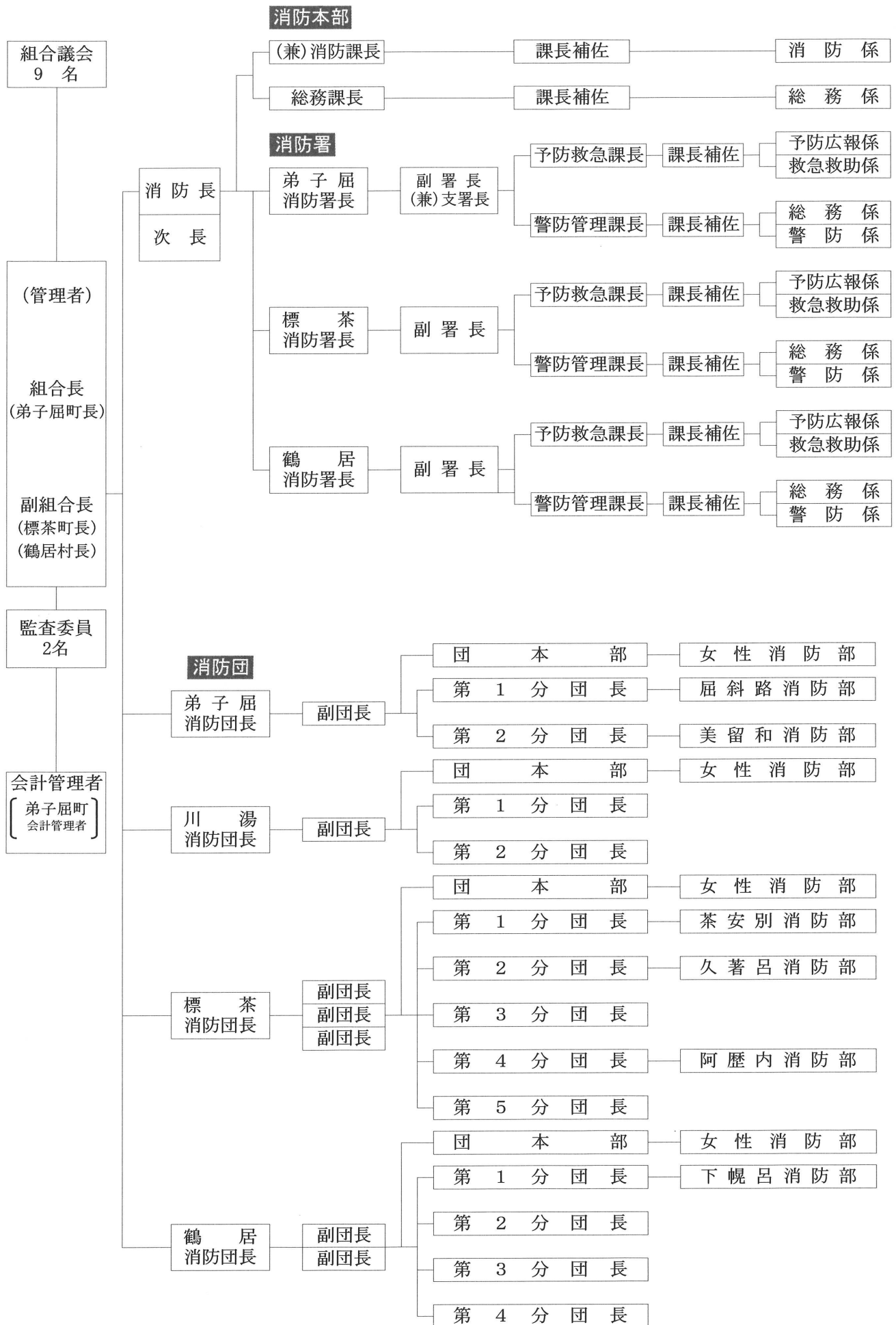
水 利

屈斜路湖を源流とする釧路川は、兩岸の丘陵地から流れ出す小河川と合流して地域の中央部を縦貫し、釧路湿原を経て太平洋に注いでいる。又、北東部の西別川は摩周湖の浸出水を源として虹別原野、根室振興局管内別海町を経てオホーツク海に注いでいる。

4 交通・通信・運輸状況

地域の中央部を釧路川に沿ってJR北海道釧網線が南北に走り、弟子屈町を中心に国道、道道がそれぞれ釧路、網走、北見、根室、帯広の各都市に結ばれ、冬期間の一部を除き定期バス、観光バスが運行している。更には各地区に町村道、農道が発達し、酪農製品である生乳の運搬路として交通の便は良好である。又、通信施設は、一般加入電話に加え、IT関連の通信や携帯電話各社等、広く普及されている。

釧路北部消防事務組合組織機構図





標茶消防庁舎



川湯消防庁舎



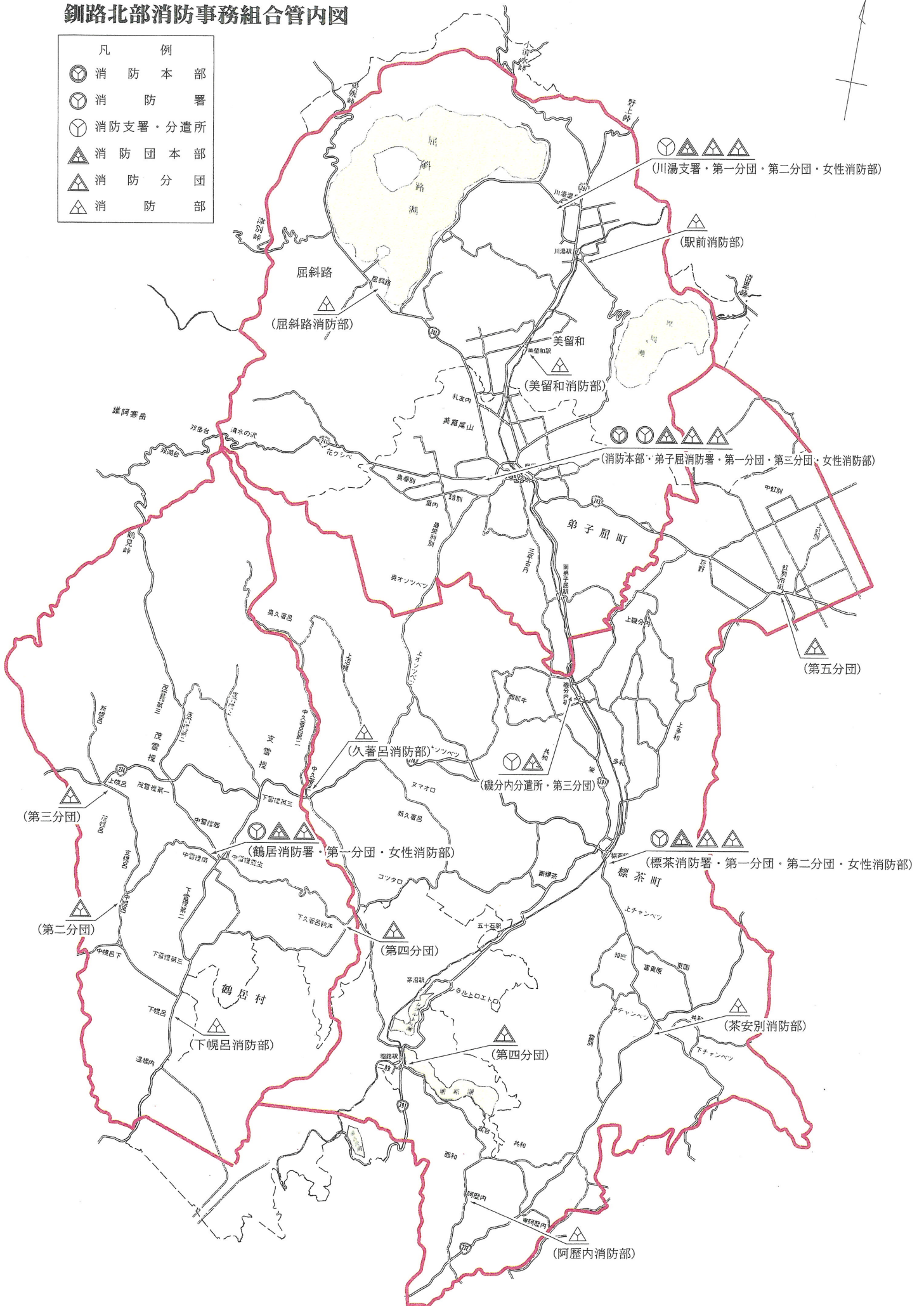
弟子屈消防庁舎



鶴居消防庁舎

釧路北部消防事務組合管内図

- 凡 例
- ◎ 消防本部
 - ⊙ 消防署
 - ⊖ 消防支署・分遣所
 - △ 消防団本部
 - ▲ 消防分団
 - ▴ 消防部



編 務 総

平成29年度決算額及び平成30年度当初予算額

歳 入

(単位：千円)

款	項	平成29年度決算額	平成30年度当初予算額
1. 分担金及び負担金	1. 負 担 金	850,377	936,581
2. 使用料及び手数料		412	210
	1. 使 用 料	3	0
	2. 手 数 料	409	210
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	18,629	24,768
4. 道支出金	1. 道補助金	1,942	1,942
5. 財産収入	1. 財産運用収入	2,124	2,076
6. 繰越金	1. 繰越金	9,323	300
7. 諸収入		332,541	1,878
	1. 組合預金利子	0	3
	2. 雑 入	332,541	1,875
8. 組合債	1. 組 合 債	86,600	2,800
歳 入 合 計		1,031,948	970,555

歳 出

(単位：千円)

款	項	平成29年度決算額	平成30年度当初予算額
1. 議会費	1. 議 会 費	545	591
2. 総務費		69,437	77,073
	1. 総務管理費	68,636	76,227
	2. 監査委員費	801	846
3. 消防費		948,612	889,142
	1. 常備消防費	615,827	641,704
	2. 非常備消防費	53,756	58,373
	3. 消防施設費	279,029	189,065
4. 公債費	1. 公 債 費	269,016	3,449
5. 予備費	1. 予 備 費	0	300
歳 出 合 計		1,287,610	970,555

平成30年度普通建設事業調（平成30年12月末現在）

（単位：千円）

事業名	事業費	内容・規格等	配置（配備）場所
釧路北部消防事務組合例規集データベース導入事業	800	組合例規集のデータベース化 初期構築・更新データ作成・紙台本作	消防本部
初期消火資機材購入事業	2,765	小型動力ポンプ B-2級 1台	弟子屈消防署
川湯消防庁舎屋根防水工事	6,480	庁舎屋根防水工事	川湯支署
貯水槽解体工事	597	40m ³ 型貯水槽 解体工事	弟子屈町鈴蘭1丁目3
職員待機宿舎屋根改修工事	1,167	待機宿舎屋根改修工事	弟子屈町美里2丁目1番
高度救命資機材購入事業	2,970	救命資機材一式購入（半自動式除細動器・リチウムイオンバッテリー・バッテリーチャージャ・記録器・使い捨てパッド・ディスポオキシプロブ・CO ₂ センサキット・ビトロード）	標茶消防署
消防救急デジタル無線部分更新事業	12,291	消防署管理監視制御草・ネットワーク装置・厚生基地局ネットワーク装置更新	標茶消防署
標茶消防庁舎暖房給排水設備実施設計委託事業	2,592	標茶消防庁舎暖房給排水設備実施設計委託事業	標茶消防署
災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入事業	91,692	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入	標茶消防署
消防指令車購入事業	7,387	消防指令車購入（ワンボックスバンタイプ車）	標茶消防署
常盤地区耐震性貯水槽新設工事業	11,794	耐震性貯水槽 60m ³ 型建設	標茶町常盤9丁目1番地
虹別地区耐震性貯水槽新設工事業	12,118	耐震性貯水槽 60m ³ 型建設	標茶町字虹別原野67線103番地4
防火貯水槽解体工事に係る設計委託	2,473	私有地に設置されている防火水槽の解体に伴う設計委託	標茶町字上茶安別原野基線13番地30
標茶消防庁舎暖房・給湯ボイラー改修工事	45,576	・標茶消防署機械設備改修工事30,132 ・標茶消防署電気設備改修工事15,444	標茶消防署
消防団安全装備品購入事業	2,138	トランシーバー購入 25台 （石油貯蔵施設立地対策交付金事業）	鶴居消防署
鶴居消防団第3分団外壁補修工事	3,888	分団詰所の外壁補修工事	鶴居村字幌呂原野第1基線47番地4
災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車購入事業	50,760	災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車購入	鶴居消防署
計	257,488		

平成29年度普通建設事業費調（決算）

（単位：千円）

事業名	事業費	規格等	配置（配備）場所
弟子屈消防庁舎建設事業	179,872	①旧庁舎アスベスト調査 1,180 ②外構路盤・舗装 97,200 ③外構電気 15,660 ④無線移設 22,118 ⑤旧庁舎解体 31,709 ⑥庁舎追加工事 1,404 ⑦新庁舎備品 10,601	弟子屈町字鑑別475-1
災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材購入事業	38,232	高規格救急自動車・積載用高度救命処置用資機材 1式	弟子屈消防署
川湯消防支署屋根改修工事	2,312	庁舎車庫屋根葺き替え工事	川湯支署
川湯消防庁舎ボイラー取替工事	2,765	庁舎暖房ボイラー取替工事	川湯支署
空気ボンベ充填機購入事業	5,389	空気ボンベ充填機購入	標茶消防署
消防団員装備品整備事業	4,387	防火帽・防火長靴・防塵メガネ・ヘッドライトの整備	標茶消防団
上幌呂地区耐震性貯水槽建設事業	9,526	60m ³ 型耐震性貯水槽 FRP二次製品	鶴居村字幌呂原野第1基線47-4
第2分団詰所外壁補修工事	2,667	分団詰所外壁補修工事	鶴居村幌呂西3丁目13番地
高度救命資機材購入事業（石油貯蔵施設立地対策等交付金事業）	4,244	自動体外式除細動器の整備	鶴居消防署
高規格救急自動車購入事業	33,837	JA寄贈高規格救急自動車機装・積載用高度救命用資器材 1式	鶴居消防署
釧路北部消防事務組合財務会計システム導入及び新地方公会計導入	4,025	固定資産台帳の整備、公会計に必要な財務書類の整備	消防本部
第69回北海道消防大会開催事業	2,000	北海道消防大会の弟子屈町開催事業	弟子屈町
計	289,256		

人 口 ・ 世 帯 数 及 び 面 積

年 別	地 域	面 積	世 帯 数	人 口			附 記
				男	女	計	
平成30年 12月31日 現 在	弟子屈町	774.33km ²	3,816 世帯	3,439 名	3,816 名	7,255 名	住民基本台帳
	標茶町	1,099.39km ²	3,658 世帯	3,658 名	3,958 名	7,616 名	
	鶴居村	571.8km ²	1,158 世帯	1,273 名	1,261 名	2,534 名	
	計	2,445.52km ²	8,632 世帯	8,370 名	9,035 名	17,405 名	

消 防 本 部 ・ 消 防 署 人 員 配 置 状 況

(平成30年12月末現在)

区 分		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	計
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	消 防 課		2	1		2		1	6
	小 計	1	2	1		2		1	7
消 防 署	弟子屈消防署		7	11	2	4	7		31
	標茶消防署		6	8	3	2	7		26
	鶴居消防署		3	5	2	1	4		15
	小 計		16	24	7	7	18		72
合 計		1	18	25	7	9	18	1	79

職 員 勤 続 状 況

(平成30年12月末現在)

区 分	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	計
1 年 未 満						3		3
1年以上～5年未満						12		12
5 年 " ～ 10 年 "				3	9	3		15
10年 " ～ 15年 "			4	4				8
15年 " ～ 20年 "		1	12					13
20年 " ～ 25年 "		5	7					12
25年 " ～ 30年 "		1	2					3
30 年 以 上	1	11					1	13
計	1	18	25	7	9	18	1	79

職 員 年 令 別 状 況

(平成30年12月末現在)

区 分	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	計
20 歳 未 満						2		2
20歳以上～25歳未満						8		8
25 歳 " ～ 30 歳 "					7	8		15
30 歳 " ～ 35 歳 "				4	2			6
35 歳 " ～ 40 歳 "			15	3				18
40 歳 " ～ 45 歳 "		2	7					9
45 歳 " ～ 50 歳 "		4	4					8
50 歳 " ～ 55 歳 "		5					1	6
55 歳 以 上	1	7						8
計	1	18	26	7	9	18	1	80

職 員 教 育 状 況

(平成30年12月末現在)

区 分	職員数	初 任 教 育	専 科											
			幹 部	予 防 査 察	火 災 調 査	危 険 物	救 急					警 防	救 助	都 市 型 救 助
							I 課 程	II 課 程	標 準 課 程	救 急 科	救 命 士			
消 防 本 部	7	7	1	1	2		2	2	1	2	4		3	1
弟 子 屈 消 防 署	31	30		2	7	2	6	6	8	6	18	2	11	
標 茶 消 防 署	26	26		3	4	1	5	5	8	12	12		9	1
鶴 居 消 防 署	15	15	2	1	2	2	3	3	3	4	10	3	5	2
計	79	78	3	7	15	5	16	16	20	24	44	5	28	4

消 防 団 員 人 員 配 置 状 況

(平成30年12月末現在)

階 級	団 長				副 団 長				分 団 長				副 分 団 長				部 長				班 長				団 員				計	合 計							
	団 名				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴												
	子				子				子				子				子				子																
団本部 及び分団名	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	計				
団 本 部	1	1	1	1	1	1	3	2																									2	2	4	3	11
女性消防部																			1	1	1	1	3	2	4	5	8	3	5	6	12	6	29				
第 1 分 団									1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	2	5	5	4	4	12	7	8	15	22	17	17	23	79				
屈斜路消防部																	1				1				10				12	0	0	0	12				
駅前消防部																													0	0	0	0	0				
茶安別消防部																			1				4				6		0	0	11	0	11				
下幌呂消防部																				1				2			7	0	0	0	10						
第 2 分 団									1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	2	6	4	5	3	13	9	7	9	24	18	17	16	75				
美留和消防部																	1				1				7				9	0	0	0	9				
久著呂消防部																			1				3				3	0	0	7	0	7					
第 3 分 団										1	1			1	1			2	1			6	2			5	5	0	0	15	10	25					
第 4 分 団										1	1			1	1			2	1			3	2			6	8	0	0	13	13	26					
阿歴内消防部																		1				3				4		0	0	8	0	8					
第 5 分 団										1				1				3				5				6		0	0	16	0	16					
実 数	1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	5	4	2	2	5	4	8	6	17	8	14	10	36	15	46	21	53	47	74	43	120	81	318				
定 員	1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	5	4	2	2	5	4	8	6	18	8	14	13	35	15	52	39	71	57	80	64	138	91	373				

消 防 団 員 勤 続 年 数 別 状 況

(平成30年12月末現在)

階 級	団 長				副 団 長				分 団 長				副 分 団 長				部 長				班 長				団 員				計	合 計				
	団 名				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴				弟 川 標 鶴									
	子				子				子				子				子				子													
年 数	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	屈	湯	茶	居	計	
1 年 未 満																									3	4			3	4	0	0	7	
1年以上～5年未満																			1				3		9	4	20	14	9	4	20	18	51	
5年〃～10年〃																					1	1	1		12	7	11	13	13	8	12	13	46	
10年〃～15年〃																						1	12		6	3	10	10	6	4	22	10	42	
15年〃～20年〃																		1	1		2	2	5	4	6	1	5	4	8	3	11	9	31	
20年〃～25年〃												1				1	1	6	3		3	3	8	2	5	2	4	2	8	6	18	9	41	
25年〃～30年〃								1	1	1						1	2	4			2	1	3	1			1	1	4	2	9	4	19	
30年〃～35年〃									1	1	1			1	4			1	2	1	4	1	1	2	2	2			6	4	10	4	24	
35 年 以 上	1	1	1	1	1	1	3	1	2		4	1	2	1	2		6	4	4	3	2	1	6	3	3				3	17	8	18	14	57
計	1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	5	4	2	2	5	4	8	6	17	8	14	10	36	15	46	21	53	47	74	43	120	81	318	

消防団員階級別職業別状況

(平成30年12月末現在)

階級	団名	農	林	建	製	電	運	卸	金	飲	医	教	サ	団	公	無	そ	計	経	被
		業	業	設	造	気・ガス業	輸	・小売業	融・保険業	食・宿泊業	療・福祉業	育・学習業	ービス業	体職員	務員	職	の他			
団長	弟子屈																1	1	1	
	川湯												1					1	1	
	標茶												1					1	1	
	鶴居													1				1	1	
副団長	弟子屈					1												1	1	
	川湯																1	1		1
	標茶			1				1					1					3	3	
	鶴居												1	1				2		2
分団長	弟子屈									1			1					2	1	1
	川湯												2					2	1	1
	標茶	2		1	1											1		5	4	
	鶴居	2		1												1		4	1	2
副分団長	弟子屈											1	1					2	1	1
	川湯							1		1								2	1	1
	標茶	2		1	1								1					5	4	1
	鶴居	2						1					1					4	2	2
部長	弟子屈	1		1	1			1					4					8	1	7
	川湯	1	1					1					3					6	2	4
	標茶	8	1	4						1	1		1				2	18	10	8
	鶴居	3											2	1	1	1		8	5	2
班長	弟子屈	3		1	1	3			2	2			1	1				14	4	10
	川湯	2	2					2		1			2				1	10	5	5
	標茶	16		3			3	2		1	1		7		1		1	35	18	17
	鶴居	7		1									2	4	1			15	8	7
団員	弟子屈	8	1	5	1	5		2		4	1	1	14	3		1		46	12	33
	川湯	2			2			3		2	6		6					21	1	20
	標茶	21		3		1	2	2		1	8		14		1			53	33	20
	鶴居	23		3						2	1		1	7	6	4		47	32	11
計	弟子屈	12	1	7	3	9		3	2	7	1	2	21	4		1	1	74	21	52
	川湯	5	3		2			7		4	6		14				2	43	11	32
	標茶	49	1	13	2	1	5	5		3	10		25		2	1	3	120	73	46
	鶴居	37		5				1		2	1		7	13	9	6		81	49	26
合計		103	5	25	7	10	6	15	2	16	18	2	67	17	11	8	6	318	154	156

消 防 職 ・ 団 員 及 び 消 防 自 動 車 単 位 当 たり 数

区 分		職員 1 人 当 り				団員 1 人 当 り				消防車 1 台 当 り			
		職員数 (人)	面 積 (km ²)	世 帯 (世帯)	人 口 (人)	団員数 (人)	面 積 (km ²)	世 帯 (世帯)	人 口 (人)	車両数 (台)	面 積 (km ²)	世 帯 (世帯)	人 口 (人)
平成 21年 末	弟 子 屈	31	25	128	269	126	6	31	66	13	60	305	644
	標 茶	23	48	159	370	129	9	28	66	11	99	332	774
	鶴 居	12	48	86	215	70	8	15	37	7	82	147	368
	組 合	74	40	124	285	325	8	25	56	31	80	261	595
平成 22年 末	弟 子 屈	33	24	121	251	127	6	31	65	13	60	306	637
	標 茶	24	46	151	352	129	9	28	65	11	99	330	768
	鶴 居	14	41	74	182	68	8	15	37	7	82	148	363
	組 合	78	37	115	262	324	8	25	56	31	80	261	589
平成 23年 末	弟 子 屈	32	24	125	257	125	6	32	66	13	60	307	633
	標 茶	24	46	152	350	131	8	28	64	11	99	331	764
	鶴 居	14	38	71	169	66	9	16	38	7	82	152	363
	組 合	78	36	116	259	322	8	25	56	31	80	263	587
平成 24年 末	弟 子 屈	32	24	124	253	125	6	32	65	13	60	279	623
	標 茶	25	44	145	331	129	9	28	64	11	100	330	753
	鶴 居	14	38	71	168	67	9	16	38	7	82	152	360
	組 合	79	35	113	251	321	8	25	56	31	81	254	579
平成 25年 末	弟 子 屈	33	23	121	243	119	7	33	67	13	60	306	617
	標 茶	25	44	157	324	124	9	32	65	11	100	356	737
	鶴 居	13	44	83	194	70	8	15	36	7	82	155	361
	組 合	78	37	120	254	313	8	27	56	31	80	272	572
平成 26年 末	弟 子 屈	32	24	124	246	117	7	34	67	11	70	360	716
	標 茶	25	44	145	320	126	9	29	64	11	100	331	728
	鶴 居	14	41	78	180	82	7	13	31	8	71	137	315
	組 合	78	36	116	249	325	8	25	54	30	81	276	586
平成 27年 末	弟 子 屈	31	25	128	251	118	7	34	66	11	70	360	706
	標 茶	25	44	146	317	123	9	30	64	11	100	332	721
	鶴 居	14	41	78	178	83	7	12	30	8	64	122	277
	組 合	77	37	117	249	324	7	25	53	31	78	271	568
平成 28年 末	弟 子 屈	32	24	123	238	117	7	34	65	11	70	359	692
	標 茶	24	46	153	326	124	9	30	63	11	100	333	711
	鶴 居	14	41	81	180	83	7	14	30	9	64	126	281
	組 合	77	37	119	248	324	7	26	53	31	78	273	561
平成 29年 末	弟 子 屈	32	24	122	232	117	7	33	64	11	70	356	676
	標 茶	26	42	141	297	125	9	29	62	11	100	334	702
	鶴 居	14	41	82	181	82	7	14	31	9	64	127	282
	組 合	78	36	115	237	324	7	26	52	31	78	272	553
平成 30年 末	弟 子 屈	31	25	123	234	117	7	33	62	11	70	347	660
	標 茶	26	42	141	293	120	9	30	63	11	100	333	692
	鶴 居	15	38	77	169	81	7	14	31	9	64	129	282
	組 合	78	35	114	232	318	8	26	52	31	78	269	544

予 防 編

一 般 家 庭 査 察 件 数

(平成30年中)

区 分	全世帯数	実施世帯数	改 善 指 導 事 項				
			暖房設備	煙突煙道	少 量 危 険 物	電 気 プ ロ パ ン	そ の 他
弟 子 屈	3,816	24					
標 茶	3,658	134	4				8
鶴 居	1,158	1,158					
計	8,632	1,316	4				8

防 火 対 象 物 査 察 導 件 数

(平成30年中)

区 分	査 察 実 施 対 象 物 数	指 導 対 象 物 数	不 備 欠 陥 事 項										
			煙 突 煙 道 関 係	ス ト ー プ 関 係	火 気 使 用 関 係	電 気 関 係	危 険 物 関 係	消 火 設 備 関 係	警 報 設 備 関 係	避 難 設 備 関 係	防 火 管 理 関 係	そ の 他	計
公 会 堂 ・ 集 会 場	15	4					1			3			4
遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	2												-
飲 食 店	13	5								1	10	2	13
百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ 店 舗	19	15					1	9		1	8	11	30
旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	69	52	1			5	2	26	30	26	20	51	161
寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	9	1						1					1
病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	7	1								1		1	2
老 人 短 期 入 所 施 設 等	5	3					1	1	2	4		2	10
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	11	4					1		3	1			5
幼 稚 園													-
小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等	13	6						1		3	2	1	7
図 書 館 ・ 博 物 館	2	1						1		1			2
公 衆 浴 場													-
車 両 停 車 場													-
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	2	1						1		1			2
工 場 ・ 作 業 場	14	7					4	4				4	12
自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場													-
倉 庫	16	4						3			1		4
上 記 に 該 当 し な い 事 業 場	22	7						5	1	4	1	1	12
特 定 用 途 複 合 防 火 対 象 物	38	30			1		7	18	5	7	14	19	71
上 記 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物													-
重 要 文 化 財 等													-
計	257	141	1	-	1	5	17	70	41	53	56	92	336

防 火 対 象 物 数

(平成30年中)

区 分	防火対象物総数	弟子屈消防署						標茶消防署						鶴居消防署									
		二階以下	三階	四階	五階以上	地階	選防火対象管理者	二階以下	三階	四階	五階以上	地階	選防火対象管理者	二階以下	三階	四階	五階以上	地階	選防火対象管理者				
公会堂・集会場	82	20	1			1	19	49							19	12							12
遊技場・ダンスホール	4	3	1			1	2																
飲食店	58	37					14	21							9								
百貨店・マーケット・店舗	51	27	1			3	8	19							11	4							1
旅館・ホテル・宿泊所	83	48		1	9	10	28	15	1		1			7	8								6
寄宿舎・下宿・共同住宅	203	96	15	5			15	62	16						9								
病院・診療所・助産所	10	4	1				2	1	1						3								1
老人短期入所施設等	11	7		1		1	8	2						2	1								1
老人デイサービスセンター等	36	10					7	20						7	6								3
幼稚園	2	2					1																
小・中・高等学校等	24	5	3			1	4	8	3					7	5								4
図書館・博物館	11	4	2			2	5	3						3	2								1
公衆浴場	5	5					2																
車両停車場	7	1						6						1									
神社・寺院・教会	20	10					7	8						3	2								2
工場・作業場	100	32				1	1	59	1		1			1	7								2
自動車車庫・駐車場	32	19						13															
倉庫	78	25						52							1								
上記に該当しない事業場	176	74	3			5	6	79							20								9
特定用途複合防火対象物	146	67	3	1		11	20	74						20	1								1
上記以外の複合用途防火対象物	45	19	1			1	2	24							1								1
重要文化財等	2							2															
計	1186	515	31	8	9	(37)	151	517	22	0	2	(0)	90	82	0	0	0	(0)					44

(地階については、防火対象物総数に算入しない。)

建築許可等同意月別取扱件数

(平成30年中)

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
構 造 別	耐 火					1		2	2					5
	準耐火(非木造)													-
	準耐火(木造)													-
	防 火													-
	木 造		1	4	3	5	5	4	2	1	2	2	1	30
	そ の 他	2		4	1	1	1	1	2	3				15
建 築 別	新 築	2	1	7	3	7	6	6	5	3	2	2		44
	増 改 築			1				1		1			1	4
	そ の 他				1				1					2
階 層 別	1 階			2	3	3	5	5	2	3	1		1	25
	2 階	2	1	6	1	3	1	2	3	1	1	2		23
	3 階 以 上					1			1					2
用 途 別	住 宅	2	1	5	1	6	3	5	2	1	2	1		29
	店 舗			1	2									3
	旅館・ホテル等								1					1
	工場・作業場								1					1
	そ の 他			2	1	1	3	2	2	3		1	1	16
建築確同意数		1	1	7	3	4	4	4	7	4	1	2	1	39
建築通知数		1	1	2	4	2	5	1	1	5	3	1		26

各種申請及び届出等の取扱件数

(平成30年中)

消防署別 区 分	弟子届	標 茶	鶴 居	計
危険物製造所等設置許可		2		2
危険物製造所等変更許可	2	1	1	4
危険物製造所等完成検査	2	3	1	6
危険物製造所等廃止届	2	2	3	7
危険物製造所等譲渡引渡届	1			1
危険物製造所等種類数量変更届		2		2
仮貯蔵・仮取扱	2	3		5
仮使用	2		1	3
危険物保安監督者選解任届	3	2	2	7
防火管理者選任届	34	28	4	66
防火管理者解任届	29		3	32
自動火災報知設備	5	6	3	14
漏電火災警報器				
屋内消火栓設備				
その他の消防用設備		13	15	28
消防用設備等点検結果報告	240	169	119	528
消防計画書提出	29	11	4	44
防火対象物使用開始届	7	21	8	36
少量危険物貯蔵取扱届	10	18	4	32
その他届出	46	13	13	72
り災証明願	7	7	2	16
その他証明願	25			25
建築許可等同意	13	29	8	50
計	459	330	191	980

危険物製造所等別貯蔵・取扱数量

(平成30年末現在)

区分 <small>危険物製造所等の区分</small>	設置数	貯蔵・取扱数量				
		第4類				
		第1石油類	第2石油類	第3石油類	第4石油類	計
屋内貯蔵所	5	3,000 ℓ	7,100 ℓ	250,000 ℓ	200 ℓ	260,300 ℓ
屋外貯蔵所	1		50,000 ℓ			50,000 ℓ
屋内タンク貯蔵所	2			17,000 ℓ		17,000 ℓ
屋外タンク貯蔵所	21		1,677,000 ℓ	94,900 ℓ		1,771,900 ℓ
地下タンク貯蔵所	67		1,163,860 ℓ	546,000 ℓ		1,709,860 ℓ
移動タンク貯蔵所	49		182,310 ℓ			182,310 ℓ
給油取扱所	14	339,400 ℓ	413,000 ℓ	35,650 ℓ		788,050 ℓ
船舶給油取扱所						0 ℓ
自家用給油取扱所	15	6,197 ℓ	241,697 ℓ	10,000 ℓ		257,894 ℓ
一般取扱所	12		266,400 ℓ	48,200 ℓ		314,600 ℓ
計	186	348,597 ℓ	4,001,367 ℓ	1,001,750 ℓ	200 ℓ	5,351,914 ℓ

地区別危険物製造所等設置状況

(平成30年末現在)

区分 <small>危険物製造所等の区分</small>	設置数	弟子屈市街	南弟子屈	屈斜路	美留和	川湯市街	川湯温泉駅前	標茶市街	磯分内	塘路	虹別	久呂	中茶安別	阿歴内	多和	鶴居市街	幌呂地区	久呂	温根内	
		屋内貯蔵所	5	3									1				1			
屋外貯蔵所	1						1													
屋内タンク貯蔵所	2					2														
屋外タンク貯蔵所	21	4			1		2	1									11	1	1	
地下タンク貯蔵所	66	15		2	2	14	16				1	1				12	3			
移動タンク貯蔵所	48	16	2		1	3	16	3	1			3				1	1	1		
給油取扱所	14	4	1			2	3				1	1				1	1			
船舶給油取扱所	0																			
自家用給油取扱所	15	6	1				3	1									3		1	
一般取扱所	12	3		1		1	5									1	1			
計	184	51	4	3	4	22	0	46	5	1	3	1	4	0	1	15	20	2	2	

火災予防のための広報活動 及び応急手当の普及啓発活動

消防機関において、予防消防が強く叫ばれている今日、防火思想の普及促進は、広報活動が最も効果的であるといえます。

当消防事務組合では、年間を通じ各種の広報活動を推進し、特に春・秋の火災予防運動には防災講話、防火立看板の設置、消火器取扱訓練、防火DVDの貸出し等を行い、防火思想の高揚を図っています。また、救命講習やイベントでの展示などを通して住民に対する応急手当の普及啓発に努めています。

予 防 広 報 活 動 状 況

区 分	対 象	備 考
広報車による宣伝	一般町村民	広報車による火災予防巡行宣伝を実施 春・秋（火災予防運動）・冬（歳末警戒）に 広報巡回
広報活動による宣伝	一般町村民	緊急伝達システムによる広報
防火資料配布	一般町村民	消防広報サイレン、住宅用火災警報器チラシ 配布、農協広報紙、防火チラシ配布、町広報 紙掲載、防火小冊子、消防ニュース
防火祭・催し物参加	一般町村民	行事を通し町民に防火思想の普及を図る （放水体験・車両展示等）
庁舎見学	保育所・幼稚園 小学校・中学校・高等学校	幼児から学生まで防火思想の高揚 消防業務体験受入（中学校・高等学校）
防火看板・ のぼり旗等	各地域	住宅用火災警報器設置促進、春と秋（火災予 防運動期間中）、防火標語
避難訓練指導	各事業所・学校等	消防用設備等取扱い
防火教室等	町内会等 （学校・各種事業所）	消火器取扱い、住宅用火災警報器設置促進、 防火映画会

普通・上級救命講習修了証交付状況

種別	年別 性別 町村別	平成29年末現在			平成30年中			総 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
		普通 （3時間） 救命講習	弟子屈町	2,084	1,425	3,509	96	81	177	2,180
	標茶町	4,112	3,649	7,761	214	142	356	4,326	3,791	8,117
	鶴居村	555	170	725	23	17	40	578	187	765
	計	6,751	5,244	11,995	333	240	573	7,084	5,484	12,568
上級 （8時間） 救命講習	弟子屈町	168	31	199	16	6	22	184	37	221
	標茶町	186	45	231	1		1	187	45	232
	鶴居村	54	29	83	3	2	5	57	31	88
	計	408	105	513	20	8	28	428	113	541

施 設 編

消 防 庁 舎 の 現 況

(平成30年12月末現在)

町 村 別	名 称	所在地	構 造	延べ面積 (㎡)	建築年月
弟 子 屈 町	消防本部・弟子屈消防署 弟子屈消防団 団本部、女性消防部 第1・2分団	弟子屈町美里 3丁目8番1号	鉄 筋 コンクリート造 2 階 建	2,069	平成29年 7月
	弟子屈消防団第1分団 屈斜路消防部	弟子屈町字屈斜路 221番3	木造モルタル 平 屋 建	35	平成元年 12月
	弟子屈消防団第2分団 美留和消防部	弟子屈町字美留和	木造モルタル 平 屋 建	65	昭和54年 10月
	弟子屈消防署川湯支署 川湯消防団 団本部、女性消防部 第1・第2分団	弟子屈町川湯温泉 3丁目2番10号	鉄 筋 コンクリート造 2 階 建	1,004	平成2年 12月
	川湯消防団第1分団 川湯駅前消防部	弟子屈町川湯駅前 2丁目4番7号	木造モルタル 平 屋 建	65	昭和53年 10月
標 茶 町	標茶消防署・標茶消防団 団本部、女性消防部 第1・2分団	標茶町旭4丁目 6番2号	鉄 筋 コンクリート造 2 階 建	1,248	昭和61年 6月
	標茶消防署磯分内分遣所 標茶消防団第3分団	標茶町字熊牛原野 15線西1番地	木造モルタル 平 屋 建	240	昭和45年 10月
	標茶消防団第4分団(塘路)	標茶町字塘路 147番地2	鉄 筋 コンクリート造 平 屋 建	96	平成2年 3月
	標茶消防団第5分団(虹別)	標茶町字虹別原野 67線105の1	鉄 筋 コンクリート造 平 屋 建	197	昭和48年 11月
	標茶消防団第1分団 茶安別消防部	標茶町字中茶安別	木造モルタル 平 屋 建	65	昭和52年 6月
	標茶消防団第2分団 久著呂消防部	標茶町字中久著呂	木造モルタル 平 屋 建	65	昭和51年 10月
	標茶消防団第4分団 阿歴内消防部	標茶町字阿歴内	木造モルタル 平 屋 建	65	昭和53年 9月
鶴 居 村	鶴居消防署・鶴居消防団 団本部、女性消防部 第1分団	鶴居村鶴居西 3丁目24番地	鉄 筋 コンクリート造 平 屋 建	781	平成20年 12月
	鶴居消防団第2分団(中幌呂)	鶴居村幌呂西 3丁目13番地	木造一部鉄骨造 平 屋 建	189	平成5年 11月
	鶴居消防団第3分団(上幌呂)	鶴居村字幌呂原野 第1基線47番地4	木造一部鉄骨造 平 屋 建	160	平成7年 12月
	鶴居消防団第4分団(下久著呂)	鶴居村字久著呂 原野168番地	木造サイディング 平 屋 建	80	平成4年 10月
	鶴居消防団第1分団 下幌呂消防部	鶴居村字幌呂原野 南4線37-1	木 造 平 屋 建	124	平成27年 11月

消 防 機 械 現 有 数

(平成30年12月末現在)

凡例	名 称	車 種	年代	購入年月日	年数	HP	ポ ン プ 型 式		配 置 場 所
							型 式	級	
指	指 揮 車	トヨタアリオ	18	H18. 5.10	12	132			消 防 本 部
指	指 揮 車	トヨタランドクルーザー	9	H 9. 8. 7	21	190			弟子屈消防署
指	指 揮 車	トヨタハイエース	7	H 7. 6.14	23	91			弟子屈消防団
+	救 急 車	トヨタハイメディック	19	H19. 2. 8	11	151			弟子屈消防署
+	救 急 車	トヨタハイメディック	29	H29.11.22	1	151			弟子屈消防署
○	先 攻 車	日 野(6,000ℓ)	8	H 8. 3.18	22	390	J-1	A2	弟子屈消防署
○	2 号 車	日 野(3,000ℓ)	62	S62.11.24	31	230	ME-5	A2	弟子屈消防団
□	ポ ン プ 1	ミツビシ(普 通)	14	H14. 2.27	16	140	V3000	A1	弟子屈消防団
□	水 槽 車	日 野(10,000ℓ)	24	H24.12. 3	6	380			弟子屈消防署
○	屈斜路1号	いすゞフォワード(2,000ℓ)	3	H 3. 4.12	27	195	V3000	A1	屈斜路消防部
□	美留和1号	ミツビシ(1,000ℓ)	13	H13.11.20	27	140			美留和消防部
○	小型動力ポンプ	シバウラ(美留和1号)	5	H 5.12.13	25	60	SF-760E	B2	美留和消防部
○	〃	トーハツ(ポンプ車)	21	H21. 5.21	9		VF631	B2	弟子屈消防団
○	〃	トーハツ(水槽車)	24	H24.12. 3	6		VF631	B2	弟子屈消防署
○	〃	シバウラ(美留和1号)	13	H13.11.20	17	52	SF-756M	B2	美留和消防部
○	〃	シバウラ(予 備)	58	S58. 7.22	35	55	B-709	B2	弟子屈消防署
○	〃	トーハツ(予 備)	30	H30.11.15	0	30	V7201	B2	弟子屈消防署
貨	軽四貨物車	ス パ ル	15	H15. 3.12	15	48			弟子屈消防署
輸	輸 送 車	ニッサンシビリアン	63	S63.11. 4	30	135			弟子屈消防団
船	船外機付ゴムボート	インフレーターボート	11	H11. 7.30	19	75			弟子屈消防署
指	指 揮 車	トヨタクラウン	10	H10. 9. 7	20	200			川 湯 支 署
+	救 急 車	トヨタハイメディック	15	H15.10.30	15	180			川 湯 支 署
○	先 攻 車	日 野(3,000ℓ)	12	H12.12.27	18	300	ME-5	A2	川 湯 支 署
○	1 号 車	日 野(3,000ℓ)	58	S58.11. 4	35	230	ME-5	A2	川 湯 消 防 団
□	2 号 車	日 野(普 通)	27	H27. 9.16	3	140	MD260A	A2	川 湯 消 防 団
□	水 槽 車	日 野(10,000ℓ)	7	H 7.12.22	23	355			川 湯 支 署
機	屈折梯子車	日 野(普 通)	22	H22.12.24	8	320	ME-5	A2	川 湯 支 署
貨	軽四貨物車	ダイハツハイゼット	20	H20. 5.16	10	50			川 湯 支 署
○	小型動力ポンプ	シバウラ(予 備)	14	H14. 7.25	16	56	SF-756MG	B2	川 湯 支 署
○	〃	トーハツ(予 備)	24	H24.12. 5	6	30	VF-63AS	B2	川 湯 支 署
○	〃	トーハツ(2号車)	27	H27. 9.16	3	30	V7201	B2	川 湯 支 署
○	〃	シバウラ(水槽車)	7	H 7.12.22	23	56	SF-760F	B2	川 湯 支 署
輸	輸 送 車	トヨタコースター	61	S61. 9.19	32	98			川 湯 消 防 団
積	積 載 車	トヨタカルディナ	29	H29.11.10	1	140			標 茶 消 防 署
指	指 令 1	トヨタハイエース	30	H30.12.13	0	150			標 茶 消 防 署
指	指 令 2	トヨタランドクルーザーブロード	29	H29. 3. 1	1	163			標 茶 消 防 署
連	連 絡 車	トヨタカローラアクシオ	27	H27. 7. 6	3	103			標 茶 消 防 署
+	救 急 1	トヨタハイメディック	19	H19.12.20	11	151			標 茶 消 防 署
+	救 急 2	トヨタハイエース	27	H27. 3.13	3	151			標 茶 消 防 署
○	先 攻 1	ミツビシ(7,000ℓ)	62	S62.11.25	31	380	ME-5	A2	標 茶 消 防 署
○	先 攻 2	ニッサン(6,000ℓ)	17	H17. 2. 9	13	400	J2	A1	標 茶 消 防 署
□	ポンプ2号車	日 野(普 通)	10	H10. 1.10	20	215	J2	A1	標 茶 消 防 署
救	救助工作車	ミツビシふそう	6	H 6. 2. 7	24	295			標 茶 消 防 署
□	水 槽 車	ニッサン(9,800ℓ)	22	H22. 2. 1	8	355			標 茶 消 防 署
○	第3分団車	ニッサン(5,000ℓ)	14	H14. 2.20	16	430			第3分団(磯分内)
○	第4分団車	日 野(1,500ℓ)	5	H 5. 3. 2	25	195	ME-5	A2	第4分団(塘路)
○	第5分団車	ミツビシ(5,000ℓ)	6	H 6. 2. 4	24	375			第5分団(虹別)
○	久著呂車	ミツビシキャンター(小型)	5	H 5. 3. 2	25	120			久著呂消防部
○	茶安別車	ミツビシキャンター(小型)	7	H 7. 3.14	23	140			茶安別消防部
○	阿歴内車	ミツビシキャンター(小型)	8	H 8. 2.23	22	140			阿歴内消防部
林	林野火災工作車	ベンツウニモグ	50	S50.10.15	43	80			標 茶 消 防 署

(平成30年12月末現在)

凡例	名称	車種	年代	購入年月日	年数	HP	ポンプ型式		配置場所		
							型式	級			
回	小型動力ポンプ	トーハツ(予備)	23	H23.11.29	7	62	VC7201	B2	阿歴内消防部		
回	〃	シバウラ(予備)	55	S55.9.10	38	40	B-709	B2	久著呂消防部		
回	〃	トーハツ(9.8t水槽車)	22	H22.2.1	8	30	VF63AS	B2	標茶消防署		
回	〃	シバウラ(予備)	60	S60.7.15	33	40	B-709	B2	茶安別消防部		
回	〃	シバウラ(久著呂車)	5	H5.3.2	25	55	B-715	B2	久著呂消防部		
回	〃	シバウラ(第5分団車)	6	H6.2.4	24	55	B-715	B2	第5分団(虹別)		
回	〃	シバウラ(茶安別車)	7	H7.3.14	23	55	B-715	B2	茶安別消防部		
回	〃	トーハツ(ポンプ2号車)	17	H17.2.9	13	62	V7201	B2	標茶消防署		
回	〃	シバウラ(予備)	7	H7.9.13	23	55	B-715	B2	標茶消防署		
回	〃	シバウラ(阿歴内車)	8	H8.2.23	22	55	B-715	B2	阿歴内消防部		
回	〃	シバウラ(第3分団車)	14	H14.2.20	16	56	B-716	B2	第3分団(磯分内)		
輸	輸送車	ミツビシローザ	6	H6.2.23	24	120			標茶消防署		
資	資器材搬送車	日野(普通)	17	H17.12.6	13	220			防災ステーション		
船	船外機付ゴムボート	タワーボート	17	H17.12.6	13	9.9	SE-365		標茶消防署		
指	指令車	トヨタアルファード	16	H16.12.21	14	220			鶴居消防署		
指	広報車	スバルフォレスター	23	H23.12.15	7	148			鶴居消防署		
十	救急車	トヨタハイメディック	19	H19.2.14	11	151			鶴居消防署		
十	救急車	トヨタハイメディック	29	H29.10.12	1	151			鶴居消防署		
資	機材車	スバルサンバー	17	H17.12.15	13	48			鶴居消防署		
水	水槽車	いすゞ(10,000ℓ)	1	H1.10.27	29	330			鶴居消防署		
先	先攻車	日産ディーゼル(3,000ℓ)	8	H8.12.20	22	295	R3	A2	鶴居消防署		
タ	タンク1	ミツビシふそう(2,000ℓ)	13	H13.1.26	17	200	V3000	A1	第1分団		
積	積載1	いすゞ	26	H26.12.25	4	110			第1分団		
タ	タンク2	日野(3,500ℓ)	19	H19.12.21	11	330	R3	A2	第2分団		
積	積載2	いすゞ	1	H1.12.18	29	110			第2分団		
タ	タンク3	日野(2,000ℓ)	3	H3.2.6	27	195	R3	A2	第3分団		
積	積載4	ミツビシふそう(1,000ℓ)	10	H10.1.28	20	140			第4分団		
ポ	ンプ1	日野(600ℓ)	27	H27.11.22	3	150	MZ1	A2	下幌呂消防部		
回	小型動力ポンプ	ラビット(水槽車)	1	H1.10.27	29	52	P-508	B2	鶴居消防署		
回	〃	シバウラ(予備)	6	H6.11.14	24	54	B-716	B2	鶴居消防署		
回	〃	シバウラ(予備)	6	H6.11.14	24	54	B-716	B2	鶴居消防署		
回	〃	シバウラ(予備)	14	H14.1.11	16	56	B-716	B2	鶴居消防署		
回	〃	トーハツ(タンク1)	22	H22.11.25	8	30	VF63AS	B2	第1分団		
回	〃	トーハツ(積載1)	26	H26.12.25	4	30	VF63AS	B2	第1分団		
回	〃	トーハツ(ポンプ1)	22	H22.11.25	8	30	VF63AS	B2	下幌呂消防部		
回	〃	シバウラ(タンク2)	19	H19.12.21	11	62	B-716	B2	第2分団		
回	〃	ラビット(積載2)	61	S61.10.17	32	52	P-508	B2	第2分団		
回	〃	ラビット(積載2)	63	S63.10.25	30	52	P-508RS	B2	第2分団		
回	〃	ラビット(タンク3)	27	H27.8.1	3	34	EP572DAN	B2	第3分団		
回	〃	トーハツ(積載4)	27	H27.11.10	3	30	VC72PRO II	B2	第4分団		
回	〃	ラビット(積載4)	63	S63.10.25	30	52	P-508RS	B2	第4分団		
総計	車名	弟子	屈	川	湯	標	茶	鶴	居	計	備考
	指 揮 車	3	1	2	2	8					本部1台(弟子屈)
	救 急 自 動 車	2	1	2	2	7					
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	1	1	1	1	4					
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	3	2	3	4	12					
	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	1	1	3	1	6					
	小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	1		3	3	7					
	屈 折 梯 子 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1			1					
	救 助 工 作 車				1	1					
	林 野 火 災 工 作 車				1	1					
	積 載 車				1	1					
	資 器 材 運 搬 車	1	1	1	1	4					
連 絡 車				1	1						
マ イ ク ロ バ ス (団 員 輸 送 車)	1	1	1		3						
船 外 機 付 ゴ ム ボ ー ト	1			1	2						

消 防 水 利 保 有 数

(平成30年12月末現在)

消防署・支署別		弟子屈	川 湯	標 茶	鶴 居	計
水利別						
消 火 栓	公 設	100	22	96	17	235
	私 設	2		6		8
防 火 貯 水 槽	公 設	39	15	57	40	151
	私 設	1		1		2
自 然 水 利	公 設					0
	私 設					0
計		142	37	160	57	396

消 防 用 ホ ー ス 現 有 数

(平成30年12月末現在)

消防署・支署別		弟子屈		川 湯		標 茶		鶴 居		計	
級別		50mm	65mm	50mm	65mm	50mm	65mm	50mm	65mm	50mm	65mm
1級 (無傷・20m以上・経過年数5年未満)			23	5	32		21	100	92	105	168
2級 (15m以上又は経過年数5年以上10年未満)		14	33	12	35		30	7	79	33	177
3級 (15m未満又は経過年数10年以上)		105	127	61	134	175	381	44	16	385	658
計		119	183	78	201	175	432	151	187	523	1003

消防用機器及び資材保有状況

(平成30年12月末現在)

業務別	消防署・支署別		弟子屈	川 湯	標 茶	鶴 居	計
	品 名						
消 火 活 動 用	ホ ー ス		302本	279本	607本	338本	1526本
	エアフォームノズル		5	2	3		10
	ラインプロポーションナー		1	1	3	3	8
	泡 原 液		3700	2600	3000		9300
	発 電 機		9	5	8	8	30
	投 光 器		13	7	14	13	47
	三 連 梯 子		2	2	1	2	7
	可燃性ガス検知器		2	1	1	2	6
	東消式発泡器		1		1		2
噴霧消火装置(フォグテック)				1		1	
救 助 活 動 用	空 気 呼 吸 器		11	12	12	9	44
	空気呼吸器用ボンベ		41	34	38	19	132
	高压ガス(空気)充てん器		1		1	1	3
	油圧式救助器具		1	2	2	3	8
	エンジンカッター		2	2	2	4	10
	チェーンソー		1	4	1	4	10
	空気式救助マット		2	1	1	3	7
	ハンドスピーカー		6	6	2	3	17
	エアーソー				1		1
	エアー・ツール				1		1
	耐 熱 服		2	1	2		5
	潜水器具						0
	救命胴衣		31	20	26	11	88
	救命浮環			1	5	2	8
救命ボート				1	1	2	
救 急 活 動 用	血 圧 計		4	3	5	10	22
	聴 診 器		5	3	2	9	19
	血中酸素飽和度測定器		3	2	4	6	15
	心 電 計		車載2・携帯	車載1・携帯1	車載2・携帯2	車載2・携帯2	車載7・携帯5
	経鼻エアウェイ		2	1	2	2	7
	喉 頭 鏡		4	2	4	4	14
	マギール鉗子		2	1	4	3	10
	ショック・パンツ		1	2	2		5
	自動式心臓マッサージ器				1	2	3
	自動体外式除細動器		3	2	2	4	11
	輸液・薬剤セット一式		2	1	2	2	7
	ラリングアルマスク・ツーウェイチューブ等		2	1	2	2	7
	自 動 車 電 話					2	2
	在宅療法継続用資器材						0
車 両 整 備 用	アセチレンガス溶接切断機		1		1		2
	交流アーク溶接機		1	1	1		3
	コンプレッサー		2	1	1	2	6
	バッテリー充電器		1	1	4	5	11
	ガレージジャッキ		2	2	3	7	14

火 災 統 計

火 災 概 況

火 災 件 数	15件 (前年13件)
焼 損 面 積 等	建物1,890㎡(床面積) 86㎡(表面積) 車両6台 林野282a 〔前年〕1,259㎡(床面積) 37㎡(表面積) 車両4台 林野26a
損 害 額	31,784千円 (前年31,617千円)
死 者	0名 (前年0名)
負 傷 者	1名 (前年0名)

平成30年中の火災発生件数は15件で、前年より2件の増である。

これは、約25日間に1件の割合で火災が発生したことになります。

なお、損害額は31,784千円（町村民1人当たり約1,826円）で前年に比べて167千円の増となっています。

火 災 件 数

区 分	火 災 種 別				計
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	
		うち農家			
火 災 件 数	8件	1件	2件	5件	15件
焼 損 面 積 等	(床)1,890㎡ (表) 86㎡	(床)1,089㎡ (表) 54㎡	282a	6台	(床)1,890㎡ (表) 86㎡ 6台 282a
損 害 額	30,188 千円	14,581 千円		1,596 千円	31,784 千円
死 者					0名
負 傷 者	1名				1名

平成30年中火災発生状況

火災 番号	出火月日	出火 時分	出火場所	用途	出火原因	死 者	負 傷 者	り災		焼損程度	焼 損 面積等	損害額 (千円)
								世 帯	人 員			
1	3月9日	7:40	鶴居村字幌呂北7線35	倉庫	生石灰と雨水の化学反応による発熱により周辺の可燃物に着火し延焼したもの					半焼	113㎡(床)	2,042
2	3月9日	9:10	弟子屈町美留和371番地6	車庫	生石灰と雨水の化学反応による発熱により周辺の可燃物に着火し延焼したもの					全焼	15㎡(床) 15㎡(表)	363
3	4月21日	1:50	弟子屈町字仁多40線東43番地	車両	不明						1台	464
4	4月29日	12:40	標茶町字塘路19-6	林野	不明						94a	
5	4月29日	14:50	弟子屈町字弟子屈16-1及び付近一帯	林野	何らかが牧草地にダンボールに入れたごみを置き、何らかの火源を用いて放火したもの						188a	
6	4月29日	22:55	標茶町字中チャンベツ原野39番地	住宅	風呂釜の輻射熱によって可燃物である薪から出火したもの	1	1	1		全焼	106㎡(床) 4㎡(表)	2,075
7	5月20日	13:00	標茶町字ヌマオロ原野48番-1	養畜舎	不明					全焼	1,089㎡(床) 54㎡(表)	14,581
8	6月28日	15:50	弟子屈町字美留和58-7	車両	不明						1台	420
9	7月9日	3:50	標茶町常盤5丁目44番地	物置	不明					全焼	7㎡(床)	31
10	8月6日	4:00	標茶町字オソツベツ575番12	倉庫	おが屑の発酵熱蓄積による自然発火					部分焼	17㎡(表)	443
11	9月13日	11:00	弟子屈町字鑑別433番地	車両	何らかの原因でベアリングが破損、異常発熱をおこし、付近に絡まっていた牧草に着火し作成中のロール及びペーラーに延焼したもの						2台	630
12	9月19日	11:00	鶴居村字雪裡原野北16線16-2	養畜舎	不明	1				全焼	495㎡(床)	7,460
13	10月3日	17:45	標茶町字弟子屈824-1	車両	ベアリングの損傷摩擦熱による出火の可能性が考えられるが、証拠不十分な為、原因不明とする						1台	55
14	10月20日	11:05	弟子屈町字アトサヌプリ原野72線	車両	排気管の輻射熱により乾燥草が発火したもの						1台	27
15	11月6日	16:05	標茶町開運8丁目2番地2	専用住宅	住居人による内部放火によるもの			1	5	全焼	65㎡(床)	3,193
計						0	2	2	6	全焼 6 半焼 1 部分焼 1 ぼや	1,890㎡(床) 90㎡(表) 6台(車両) 282a	31,784

消防署別火災発生状況

(平成30年中)

1. 建物火災

区分 消防署名	焼損面積	損害額	出動署員 及び団員数	死者	負傷者	火災発生 件数
弟子屈	15㎡(床) 15㎡(表)	363 千円	15名			1件
標茶	1,267㎡(床) 71㎡(表)	20,323 千円	109名		1名	5件
鶴居	608㎡(床) ㎡(表)	9,502 千円	40名		1名	2件
計	1,890㎡(床) 86㎡(表)	30,188 千円	164名	0名	2名	8件

2. 車両火災

区分 消防署名	焼損台数	損害額	出動署員 及び団員数	死者	負傷者	火災発生 件数
弟子屈	5台	1,541 千円	50名			4件
標茶	1台	55 千円	14名			1件
鶴居						
計	6台	1,596 千円	64名	0名	0名	5件

3. その他の火災

区分 消防署名	焼損面積	損害額	出動署員 及び団員数	死者	負傷者	火災発生 件数
弟子屈	188a		22名			1件
標茶	94a		29名			1件
鶴居						
計	282a	0 千円	51名	0名	0名	2件

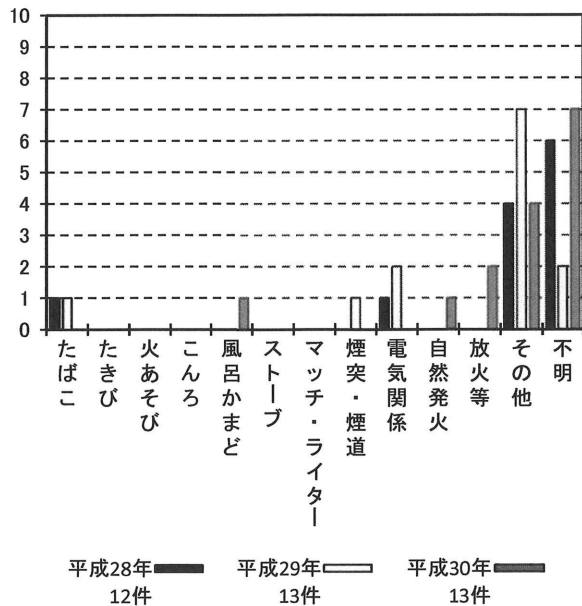
過去10ヶ年月別火災発生件数

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成21年		1	2		3	1	3		1		1		12
平成22年	2	1	2	1	3				1	2		1	13
平成23年	1	1		1	2	1						1	7
平成24年		1	1	3	1	1							7
平成25年	3		3			2	2	4	1	2		1	18
平成26年	2	1	1	1	2	2	2	1	2	1	1	1	17
平成27年				1		1	3	1			1		7
平成28年		2	1	3	2					1	1	2	12
平成29年	4	2		1	2		1	2				1	13
平成30年			2	4	1	1	1	1	2	2	1		15

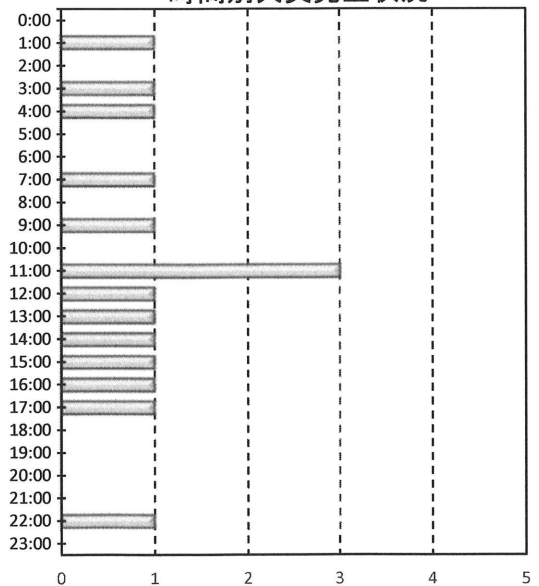
平成30年月別火災統計

区分 月別	件数 (件)				焼損棟数 (棟)			り災世帯数 (世帯)			り災者数 (名)			死傷者数 (名)		焼損面積等	損害額 (千円)						
	建物	車両	林野	その他	部分	半	全	小	半	全	小	半	全	死	負傷		建物	内容物	車両	林野	その他	計	
																							計
1月																							
2月																							
3月	2			2		1	1	2									128㎡(床) 15㎡(表)	614	1,791			2,405	
4月	1	1	2	4			1	1			1	1			1	1	106㎡(床) 1台 282a	1,857	218	464		2,539	
5月	1			1			1	1									1,089㎡(床) 54㎡(表)	10,151	4,430			14,581	
6月		1		1													1台			420		420	
7月	1			1			1	1									7㎡(床)	20	11			31	
8月	1			1	1			1									17㎡(表)	173	270			443	
9月	1	1		2			1	1							1		495㎡(床) 2台	5,265	2,195	630		8,090	
10月		2		2													2台			82		82	
11月	1			1			1	1			1	1			5	5	65㎡(床)	2,890	303			3,193	
12月																							
計	8	5	2	15		1	1	6	8			2	2			6	6	1,890㎡(床) 86㎡(表) 6台(車両) 282a(林野)	20,970	9,218	1,596		31,784

過去3カ年火災原因別発生件数



時間別火災発生状況



救 急 統 計

救 急 概 況

平成30年中における救急業務実施状況は、救急出場件数1,027件で前年に比較すると35件の増加となり、搬送人員986人で前年より35人増加となっている。

このことは、1日当たり約2.8件の救急事故が発生し救急隊が出動しており、町村民約18人に1人が救急隊によって搬送されている。

又、搬送人員を事故種別でみると、急病がトップで477人、つづいて転院搬送が290人、一般負傷が127人と、この3種別が上位を占めている。

救 急 業 務 統 計

(平成21年～平成30年) 10箇年

区 分		計	救 急 事 故 種 別											
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
平成 21 年	出 場 件 数	945	3			68	9	2	96	1	11	505	247	3
	不 搬 送 件 数	46			13				2		3	26		2
	搬 送 人 員	909	3		62	9	2	97	1	8	477	248		2
平成 22 年	出 場 件 数	997	1		2	61	13	2	115	1	20	539	237	6
	不 搬 送 件 数	66			2	8		1	5	1	12	30	1	6
	搬 送 人 員	941	2		2	58	13	2	110	1	11	505	237	
平成 23 年	出 場 件 数	970			1	73	15	1	115	3	6	509	244	3
	不 搬 送 件 数	40			1	8	1		5	1	3	20		1
	搬 送 人 員	942				75	14	1	112	2	3	489	244	2
平成 24 年	出 場 件 数	993	2		1	102	7	1	120	2	9	530	213	6
	不 搬 送 件 数	66	1		1	10			7	1	5	35	2	4
	搬 送 人 員	946	1			111	7	1	113	1	4	495	211	2
平成 25 年	出 場 件 数	981	1		1	60	18		129		8	501	258	5
	不 搬 送 件 数	45	1		1	10			6		3	19		5
	搬 送 人 員	948				62	18		123		5	482	258	
平成 26 年	出 場 件 数	1087	1		1	67	14	3	145	3	11	558	276	8
	不 搬 送 件 数	62			1	17			7		2	26	1	8
	搬 送 人 員	1038	1			60	14	3	140	3	9	533	275	
平成 27 年	出 場 件 数	1023	1		1	90	18	2	134	1	6	497	263	10
	不 搬 送 件 数	66	1		1	14	2		8	1	3	27	1	8
	搬 送 人 員	970				90	16		126		3	471	262	2
平成 28 年	出 場 件 数	993	1		2	101	17	1	121		4	501	241	4
	不 搬 送 件 数	61			1	22			6		1	26	2	3
	搬 送 人 員	951	1		1	97	17	1	115		3	476	239	1
平成 29 年	出 場 件 数	992				61	21	3	140	1	12	502	247	5
	不 搬 送 件 数	50				9		1	6	1	4	24	1	4
	搬 送 人 員	951				59	21	2	135		8	479	246	1
平成 30 年	出 場 件 数	1027	1		3	69	14	2	128	2	8	506	289	5
	不 搬 送 件 数	54			1	13			4		3	29	1	3
	搬 送 人 員	984	1		2	64	14	2	127	2	5	477	290	

